

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業（令和4年度繰越分） 効果検証調書

実施計画 No	事業の名称	交付金の区分	国が示す 経済対策との関係	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容	事業 始期	事業 終期	総事業費 （円）	内訳 （円）				事業経費内訳（円）	成果目標 （実施計画に掲載したもの）	事業の成果	事業の効果 ○担当課による評価 ★外部評価、アンケート結果等
								国庫補助額	交付対象経費	県補助額	一般財源等				
合計								23,499,400	-	23,499,400	-	-			
20	中小企業等 事業再構築 促進事業	原油価格・物 価高騰対応分	④-Ⅲ. 新たな 価格体系への 適応の円滑化 に向けた中小 企業対策等	①コロナ禍における原油価格・物価高騰等に伴い、中小企業の経済環境が悪化する中、新分野展開や業態変換など思い切った事業再構築に意欲を有する市内の中小企業等を支援することで、危機に強く持続可能な事業転換を促進し、市内経済の活性化を図ることを目的とする。 ②国の「中小企業等事業再構築促進事業（原油価格・物価高騰等緊急対策枠）」を活用して行う新分野展開、業態転換、事業再編等の取組を行うものに交付する補助金	R4.8.9	R6.2.15	2,000,000		2,000,000			補助件数2件×補助金上限額1,000千円＝2,000千円	補助対象者への補助率100%	補助対象者への補助率100%	○コロナ禍における原油価格・物価高騰等に伴い、経済環境の悪化に直面している中小企業等に対し、新分野展開や業態転換に必要な経費の一部を補助することで、企業の危機に強く持続可能な取組への支援につながった。
71	インバウンド 誘客推進強化 事業（繰越 分）	通常分	⑤-Ⅳ-1. ウィ ズコロナ下で の感染症対応 の強化	①新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する観光業を支援するため、落ち込んでいたインバウンド需要の回復を見込み、海外旅行者向けサイト「トリップアドバイザー」やSNSを活用した広告展開で旅行商品の販売促進を図るほか、東京都内の旅行会社が運営する観光案内所店舗でのプロモーションを展開、さらにオーストラリア現地旅行博に出展、旅行会社招聘や海外インフルエンサーを活用した情報発信を実施し、アフターコロナにおけるインバウンド誘客を促進するもの。また、観光客の利便性向上と観光消費額向上のため、山形駅に手荷物一時預かり所と観光案内所が一体となったエリアを設けるほか、事業者による多言語対応の観光誘客ホームページ作成に要する経費を補助し、包括的に観光振興を図る。 ②インバウンド誘客推進に係る委託料、観光誘客ホームページ作成に係る補助金	R5.1.30	R6.3.29	21,499,400		21,499,400			i トリップアドバイザーを活用した広告配信及び旅行商品販売促進業務委託：7,000,000円 ii 旅行案内所店舗でのプロモーション業務委託：5,000,000円 iii 旅行博出展に係る準備業務委託：9,000,000円 iv 各種事業効果のSNS分析業務委託：499,400円	旅行会社が運営する観光案内所店舗来店者数（令和5年4月から令和6年3月分）：14,400人	旅行会社が運営する観光案内所店舗来店者数（令和5年4月から令和6年3月分）：32,918人	○新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する観光業を支援するため、様々な業務に取り組んだ。外国人観光客の誘客を促進するため、SNS分析による現状把握等を行ったうえで、SNSやWebサイト等を活用した情報発信、海外旅行博出展による現地プロモーションを実施した。結果、蔵王温泉をはじめとする山形市の認知度が向上し、外国人観光客の増加につながったことで、成果指標の達成と共に、日本人を含む観光客全体の入れ込み数もコロナ前の98.2%まで回復した。その後も外国人観光客の入れ込み数は順調に推移し、コロナ禍で落ち込んでいたインバウンド需要の回復に繋がる事業になった。 ★商品造成に向け地元の体制が強化された。また、蔵王温泉のポテンシャルは日本有数であることを確認した。